

株式会社 日立製作所

本社：東京都千代田区丸の内一丁目6番6号

業種：製造業（電機）

従業員数：40,223人（2008年3月期）



代表執行役 執行役社長

古川 一夫

今年度の「重点実施事項」の取組結果は以下のとおりでした。

今年度の重点実施事項

個人のワーク・ライフ・バランスやヘルスケアの観点と、それを支える人財・職場の活性化を促進する観点から、次の3点に取り組みました。

＜①メリハリのある働き方の推進、②心身の健康増進施策、③職場コミュニケーション活性化支援＞

＜当社の取組内容とその結果＞

- ① 働き方の見直しとして、時間外労働縮減や休暇取得促進などに取り組んだ結果、長時間労働に関する数値が前年度に比べ半減し、従業員意識調査でも「仕事量が多い」と感じている回答者の割合が減少しました。
- ② 日立グループ255社47万人対象にウォーキング・プログラムやダイエットプログラムなどの健康増進プログラムを推進し、インターネット上でも利用できる健康ポータルサイトの運用を7月から開始しました。また、若年層、中堅層にストレス対処方法を身につけてもらうため、3ヵ年計画で、ストレスコーピング研修を開始しました。
- ③ ライン・マネージャー層のコミュニケーション力を強化する目的で、3ヵ年計画のコミュニケーション力研修を開始しました。

＜取組結果の評価と課題認識＞

■働き方改革を推進した結果、ワーク・ライフ・バランスの意識が高まり、事業グループごとに特色ある取り組みが進められました。今後は、日立グループ各社間の連携を強め、グループ全体でシナジーを発揮していきたいと考えています。

来年度以降の仕事と生活の調和の実現に向けた「アクションプログラム」を発表します！

我が社のスローガン： 活力ある職場風土の醸成

「アクションプログラム」は以下のとおりです！

多様性を尊重し、組織力を強化していくために、働き方に対する従業員の意識改革や業務改革を、一層、進めることを活動の柱として、2008年度から継続して、以下のテーマに取り組んでいきます。2009年度は、海外も含め、日立グループで連携した取り組みに着手していきます。

- ・ 働き方の改革による生産性向上
- ・ 心身のヘルスケア推進
- ・ 職場コミュニケーション力の強化